

聴覚障害者情報提供施設

やすらぎ^{だより}

[発行元] 茨城県立聴覚障害者
福祉センター やすらぎ
〒310-0844
茨城県水戸市吉住町 349-1
TEL 029-248-0029
FAX 029-247-1369
ホームページ
<https://www.center-yasuragi.or.jp>
休館日：月曜午後・火曜・祝日



急に肌寒くなり、落ち葉が風に舞う頃となりました。

今年は、もうすでにインフルエンザが流行しております。まだ、インフルエンザ予防接種に行っていない人は、早めに行く事をお勧めします。気温差が激しい時期なので、規則正しい生活と栄養補給で、お体を労わりながら、過ごせる様にしましょう。

利用者満足度調査実施

みなさんのご意見をお聞かせください。

茨城県立聴覚障害者福祉センターやすらぎでは、令和8年12月1日から令和9年2月28日までの間、利用者満足度アンケート調査を実施いたします。やすらぎの正面玄関入って真正面に備えてありますアンケート用紙にご記入いただき、回収箱にご投入ください。皆さまからのご意見を受けて、反映できることは反映させていけるように努めたいと思います。

ご協力よろしくお願いします。

入力用フォーム →



盲ろう者向け通訳・介助員研修会報告



10月18日(日) 関東鉄道バス、水戸駅ビルエクセル、100円ショップワッツ、視覚障害者福祉センターの古川様にご協力をいただき研修会を実施しました。当日は、21名の参加者があり、ペアで盲ろう者役と通訳・介助員役になり、それぞれ、バス乗降・駅ビルでのエスカレーターやエレベーターの乗降及び買い物実習を行いました。

買い物では、商品の伝え方など個々にアドバイスを受け、改めて基本的な内容を確認する機会になったのではないかと思います。

通訳・介助員の方々には、いただいたアドバイスを基に、今後の業務に活かしていただきたいと思います。



令和8年度

中途失聴・難聴者コミュニケーション講習会 閉講報告

6月に開講した講習会は、水戸会場全 10 回が終了しました。台風の影響で日程が変更になりましたが、3 名が最後まで学ばれました。できるだけ習得できるようにと趣向を凝らし熱意のこもった講義に引き込まれて、長距離の方も頑張っておられました。皆さん繰り返し復習しているそうです。

聞こえづらいことで、普段、孤立しがちな方が、同じ悩みを持つ仲間や講師と出会い、情報交換できたことも意義があったと思います。皆さん笑顔で楽しそうにされていました。

短い期間でしたが、手話学習をととしての経験がコミュニケーションの一助となりますことを願っております。



3資格合同研修会 開催報告

9/27(日) やすらぎにて、手話、要約筆記、盲ろう通訳介助の3資格合同の研修会を開催しました。

参加者は、手話（44名）要約筆記（16名）通訳介助（31名）でした。



まず、それぞれのコーディネーターより派遣や養成の状況、活動の内容、及び課題といった概要説明を行った後、2人1組での盲ろう体験、要約筆記の体験（PC、手書き）という流れで研修を行いました。

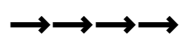
普段、目にはしていても実際に体験することで新たな発見があったり、お互いの活動を知ることで様々な理解が深まったり、一緒に研修をすることで登録者間の交流も生まれるきっかけになったのではと感じています。参加された皆様、お疲れ様でした。



ビデオライブラリー R8年度前期分が入荷しました。

分類番号	作品名	内 容	分数
DA2026-013	ハートネットTV 特集・みんなの防災 障害者・高齢者のための 防災AtoZ NHK 令和7年6月24日	障害のある人や高齢者が、ふだんからできる備えや、災害が起きた時の対応方法、避難所での心得といった基本的な情報を、それぞれの立場に合わせて説明する。また支援者側は、どのタイミングで、どのように配慮したらよいのか。手話付きでお伝えする。 廣瀬雄大／河合祐三子／寺澤英弥	29
DD2026-003	MBS×映像'24 政治家が 最も恐れる男 毎日放送 令和6年6月30日	自民党の政治献金パーティーをめぐる裏金問題は、神戸学院大学の上脇教授の刑事告発がきっかけで捜査が始まった。教授は20年以上政治資金収支報告書をチェックし、これまでの告発件数は150を超えるという。告発を続ける上脇教授の姿を追う。 (字幕・手話付き 選択可能)手話表現者：江副悟史 上脇博之	50
DD2026-004	MBS×映像'25 歪んだ正義 ～止まらぬ攻撃の先に～ 毎日放送 令和7年5月25日	ネット上の情報を信じて、心ない言葉を投げかける人たち。兵庫県知事の内部告発文書問題では、真相を調べた議員が攻撃の対象となった。キャンプ場で行方不明になった小学生は、母親に殺されたというデマが拡散された。自分は正しいと思い込み、ひぼう中傷をするのは正義なのか？ (字幕・手話付き 選択可能)手話表現者：長谷川翔平 丸尾牧	50
DD2026-006	ザ・ドキュメント 逆転裁判官の真意 関西テレビ 令和5年11月24日	大阪高裁の裁判長時代の1年半に、多くの逆転無罪の判決を下した裁判官、福崎伸一郎さん。有罪率が99.8%と言われる日本の刑事裁判の中で、逆転無罪を連発。その真意に迫るため、弁護士資格を持つディレクターが刑事司法の世界を追った。 (字幕・手話付き 選択可能)手話表現者：西脇将伍	49
DD2026-007	ザ・ドキュメント 出口なき部屋 ～介護離職 救いはどこに～ 関西テレビ 令和7年5月30日	家族の介護を理由に仕事を辞める介護離職者は、年間約10万人とも言われる。大阪市に住む藤井康弘さんも、若年性認知症の妻三恵子さんの介護のために、退職の道を選ばざるを得なかった。夫が背負った妻の介護と自身の病氣。夫婦の3年を追った。 (字幕・手話付き 選択可能)手話表現者：小野広祐	49
DD2026-009	LIFE ～夢のカタチ～ 新技術「立体組子」を生み 出した木工職人 村山伸一さん 『村山木工』 京都・京北 朝日放送テレビ 令和7年10月4日	「組子」は釘や金具を使わない日本の伝統的な木工技術。本来は平面構造だが、独自の技法で立体構造の「京組子」を生み出したのは京都・京北の木工職人、村山伸一さん。シャンデリアや空間アートの製作など、伝統工芸の世界を未来につなこうと熱意を燃やす村山さんに密着した。 (字幕・手話付き 選択可能)手話表現者：澤村和哉 村山伸一	24
DD2026-010	LIFE ～夢のカタチ～ 団地リノベ 清水大介さん 『フロッグハウス』 兵庫県 明石市・神戸市 朝日放送テレビ 令和7年11月8日	「団地リノベ」のエキスパート・清水大介さん。いま「街の資源」として再評価されている古い団地。清水さんは団地の欠陥を改善しつつ施主の要望に応え、現代の暮らしに合うよう驚きのおしゃれな空間へと再生させている。そんな驚きのリノベーションとは…？ (字幕・手話付き 選択可能)手話表現者：村上信次 清水大介	24
DD2026-013	ドキュメンタリー7 Trust in Blue ～万博の ブルーインパルス～ テレビ大阪 令和7年8月30日	時速900キロの極限の世界でアクロバット飛行を繰り広げる、航空自衛隊の精鋭部隊ブルーインパルス。3番機のパイロット松浦翔矢さんは大阪出身で、万博でのフライトが夢だった。相次ぐトラブルを乗り越えて万博の空を舞った、青き翼たちの120日を追った。 (字幕・手話付き 選択可能)手話表現者：森田明 松浦翔矢	24
VA2026-001	稲川淳二の 怪談グランプリ リターンズ 2024 新章開幕！ 最恐怪談師決定戦 関西テレビ 令和7年8月10日	2年の沈黙を経て、あの怪談グランプリが帰ってきた。最恐怪談師の称号をかけて戦うのは、予選を勝ち抜いた4名の怪談師たち。それぞれの語り口で、よく考えられた構成の恐ろしい話や不思議な体験談を披露する。迫りくる恐怖の瞬間、信じるか信じないかはあなた次第…。 (字幕・手話付き 選択可能)手話表現者：江副悟史 稲川淳二／増田英彦／山口敏太郎／島田秀平／三木大雲／岡田圭右／セントチヒロ・チッチ	50

茨城県立聴覚障害者福祉センター
やすらぎの LINE 公式アカウント
はじめました



LINE 公式アカウント

@070pzblr

うれしい情報をLINEでお届け！

友だち
募集中

茨城県立聴覚障害者福祉センター
やすらぎ

© LIT Corporation

令和 8 年度 第2四半期事業報告

手話通訳・要約筆記・盲ろう者向け通訳派遣事業

登録者数

手話通訳者 97 人

要約筆記者 21 人

盲ろう者向け通訳・介助員 45 人

● 派遣状況（単位：人）

区分	7月	8月	9月	計 A	前年度 B	差引増減 (A-B)
手 話	304	273	334	911	987	▲76
要約筆記	16	20	29	65	83	▲18
盲ろう通訳	18	33	18	69	63	6
計	338	326	381	1045	1133	▲88

ろうあ者相談事業

● 相談者の状況（7月～9月）

男	女	家族	公的機関	その他	計
11	29	10	1	3	54

● 月別相談者数（7月～9月）

7月	8月	9月	計
20	14	20	54

ビデオライブラリー事業

● 利用状況（7月～9月）

7月	8月	9月	計
0	0	0	0

生活道路とは？

主に地域住民の日常生活に利用される、中央線や中央分離帯がない比較的狭い道路のことです。



年末年始の休館日

令和8年12月29日（火）～令和9年1月3日（日）までの6日間は休館です。

この間、緊急で派遣が必要になった方は、近隣の通訳者、盲ろう向け通訳・介助員に依頼してください。

その際、お住まいの市町村とやすらぎにもFAXでお知らせください。